



2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月15日

上場会社名 株式会社レオクラン 上場取引所 東
 コード番号 7681 URL <https://www.leoclan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 杉田 昭吾
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 筒井 照己 (TEL) 06-6387-1554
 四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第2四半期の連結業績(2023年10月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	12,216	4.8	357	36.0	357	43.6	220	53.5
2023年9月期第2四半期	11,662	△37.8	263	△65.9	249	△69.8	143	△73.7

(注) 包括利益 2024年9月期第2四半期 249百万円(64.2%) 2023年9月期第2四半期 152百万円(△72.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第2四半期	112.46	111.78
2023年9月期第2四半期	73.31	73.09

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第2四半期	13,527	5,874	42.2
2023年9月期	14,693	5,724	37.9

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 5,712百万円 2023年9月期 5,566百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2024年9月期	—	0.00	—	—	—
2024年9月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日~2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	△9.9	400	△9.2	400	△7.3	260	△4.2	132.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年9月期2Q	1,964,000株	2023年9月期	1,960,800株
2024年9月期2Q	79株	2023年9月期	79株
2024年9月期2Q	1,962,492株	2023年9月期2Q	1,960,721株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、行動制限の緩和が進み、社会経済活動は段階的に回復してきているものの、不安定な国際情勢の継続、大幅な円安の進行や世界的な資源価格の高騰を背景とした物価上昇など、先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループが属する医療業界では、物価高騰の影響等により医療機関にとって厳しい経営環境が続いています。また、増加し続ける医療費を背景に医療制度改革が実施されており、2024年は診療報酬、介護報酬の改定、さらに医師の働き方改革がスタートし、医療機関はそれらに対応していくことが求められます。逼迫する人手不足問題など様々な制約がある中で、効率的・効果的で質の高い医療提供体制の構築が求められる厳しい環境となることが想定されています。

このような状況の中、当社グループの主要事業であるメディカルトータルソリューション事業におきましては、医療機関の課題を解決すべく、これまでに培ってきた経験と築き上げてきた情報網を活かし、医療機関等の新築・移転、再編・統合等に伴う医療機器の一括販売、大型医療機器を中心とした医療機器及び医療情報システム(電子カルテ等)の販売活動を日本全国で展開しております。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は12,216,679千円(前年同期比4.8%増)、営業利益は357,998千円(同36.0%増)、経常利益は357,958千円(同43.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は220,708千円(同53.5%増)となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

① メディカルトータルソリューション事業

当事業におきましては、医療機関等の新築・移転、再編・統合等に伴う医療機器の一括販売、大型医療機器を中心とした医療機器及び医療情報システム(電子カルテ等)等の販売活動を展開しております。当第2四半期連結累計期間は、主力の医療機関等の新築・移転、再編・統合等に伴う医療機器の一括販売による売上高が前年同期比で増加したことを主因として、売上高が538,203千円増加いたしました。利益面では、販売費及び一般管理費は前年同期比で増加したものの、増収によって売上総利益が増加したことにより、営業利益は前年同期に比べて99,952千円増加いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は11,633,398千円(前年同期比4.9%増)、営業利益は318,654千円(同45.7%増)となりました。

② 遠隔画像診断サービス事業

当事業におきましては、質の高い遠隔画像診断サービスの提供、放射線診断専門医の安定的確保と専門性の高いノウハウを武器に、導入医療機関及び取扱件数の増加を図り、安定した営業基盤を維持しております。当第2四半期連結累計期間は、売上高は堅調に推移し、前年同期比で10,578千円の増収となった一方で、専門医への委託費の単価アップに伴うコストの増加に加え、前期に実施した設備投資による減価償却費の増加などで、営業利益は前年同期に比べて8,191千円減少いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は372,464千円(前年同期比2.9%増)、営業利益は30,901千円(同21.0%減)となりました。

③ 給食事業

当事業におきましては、新規受託施設の獲得及び既存受託施設への販売強化に注力しております。売上高は前年同期比で5,728千円の増収となり、材料費、労務費などの上昇はありましたが、価格の見直しなど収益性の改善に取り組んだ結果、営業利益は2,936千円の増益となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は210,815千円(前年同期比2.8%増)、営業利益は7,262千円(同67.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,180,204千円減少し、12,328,153千円となりました。これは、現金及び預金が398,326千円増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が1,605,877千円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて14,185千円増加し、1,199,766千円となりました。これは、有形固定資産が29,189千円、無形固定資産が9,388千円減少したものの、投資その他の資産が52,763千円増加したことによるものです。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,166,018千円減少し、13,527,919千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,359,808千円減少し、6,732,312千円となりました。これは、主に未払法人税等が137,683千円、契約負債が105,370千円増加したものの、買掛金が1,627,813千円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて43,407千円増加し、921,121千円となりました。これは、退職給付に係る負債が16,268千円、役員退職慰労引当金が27,875千円増加したことなどによるものです。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,316,400千円減少し、7,653,434千円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて150,382千円増加し、5,874,485千円となりました。これは、主に利益剰余金が122,672千円増加したことなどによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ398,326千円増加し、5,915,747千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、520,815千円(前年同四半期は218,941千円の減少)であります。主な要因は、仕入債務の減少1,627,813千円による資金の減少はあったものの、税金等調整前四半期純利益357,958千円、売上債権の減少1,605,877千円による資金の増加があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、22,856千円(同54,520千円の減少)であります。資金の増減の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出4,747千円、無形固定資産の取得による支出6,460千円、保険積立金の積立による支出11,838千円があったことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、99,632千円(同117,851千円の減少)であります。資金の減少の主な内訳は、配当金の支払額(非支配株主への支払含む)102,400千円があったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月13日に公表いたしました2024年9月期の通期業績予想に変更はありません。

尚、業績予想につきましては、本資料の発表日現在入手している情報に基づいて当社が判断したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる結果になる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,537,421	5,935,747
受取手形、売掛金及び契約資産	7,796,838	6,190,960
商品及び製品	19,920	26,042
原材料及び貯蔵品	1,986	1,443
前渡金	55,446	121,555
その他	98,524	54,150
貸倒引当金	△1,779	△1,745
流動資産合計	13,508,358	12,328,153
固定資産		
有形固定資産	347,310	318,121
無形固定資産	82,540	73,152
投資その他の資産	755,729	808,492
固定資産合計	1,185,580	1,199,766
資産合計	14,693,938	13,527,919

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,620,446	5,992,632
未払法人税等	19,670	157,354
契約負債	54,257	159,628
賞与引当金	105,919	100,946
役員賞与引当金	10,000	8,400
その他	281,825	313,349
流動負債合計	8,092,121	6,732,312
固定負債		
退職給付に係る負債	348,668	364,937
役員退職慰労引当金	440,180	468,055
その他	88,865	88,129
固定負債合計	877,714	921,121
負債合計	8,969,835	7,653,434
純資産の部		
株主資本		
資本金	539,369	540,969
資本剰余金	498,944	500,544
利益剰余金	4,415,850	4,538,522
自己株式	△166	△166
株主資本合計	5,453,998	5,579,870
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112,497	132,748
その他の包括利益累計額合計	112,497	132,748
非支配株主持分	157,607	161,866
純資産合計	5,724,103	5,874,485
負債純資産合計	14,693,938	13,527,919

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年10月1日 至2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年10月1日 至2024年3月31日)
売上高	11,662,168	12,216,679
売上原価	10,236,841	10,631,219
売上総利益	1,425,327	1,585,459
販売費及び一般管理費	1,162,136	1,227,460
営業利益	263,190	357,998
営業外収益		
受取利息	52	44
受取配当金	250	300
保険解約返戻金	896	—
助成金収入	712	1,005
その他	1,371	1,309
営業外収益合計	3,283	2,659
営業外費用		
支払利息	481	—
支払保証料	260	—
コミットメントフィー	269	376
シンジケートローン手数料	16,000	1,000
固定資産除却損	—	1,133
その他	142	190
営業外費用合計	17,153	2,699
経常利益	249,320	357,958
税金等調整前四半期純利益	249,320	357,958
法人税、住民税及び事業税	46,237	149,209
法人税等調整額	48,771	△20,718
法人税等合計	95,008	128,491
四半期純利益	154,311	229,466
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,573	8,758
親会社株主に帰属する四半期純利益	143,738	220,708

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	154,311	229,466
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,234	20,251
その他の包括利益合計	△2,234	20,251
四半期包括利益	152,076	249,718
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	141,503	240,959
非支配株主に係る四半期包括利益	10,573	8,758

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	249,320	357,958
減価償却費	49,631	49,320
固定資産除却損	—	1,097
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	54	△34
保険解約損益 (△は益)	△896	—
受取利息及び受取配当金	△302	△344
支払利息	481	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,239,508	1,605,877
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△27,591	△5,578
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,136,452	△1,627,813
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△59,860	△4,973
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△10,250	27,875
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△18,100	△1,600
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△49,431	16,268
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△66,819	42,302
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△29,939	△63,191
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△2,609	98,081
その他	342	△1,608
小計	△69,026	493,638
利息及び配当金の受取額	879	327
利息の支払額	△494	—
法人税等の支払額	△153,627	△16,510
法人税等の還付額	3,328	43,358
営業活動によるキャッシュ・フロー	△218,941	520,815
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△29,412	△4,747
無形固定資産の取得による支出	△22,860	△6,460
保険積立金の積立による支出	△11,427	△11,838
保険積立金の解約による収入	9,002	—
敷金及び保証金の差入による支出	—	△1,070
敷金及び保証金の回収による収入	158	1,259
その他	20	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△54,520	△22,856

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	△8,750	—
リース債務の返済による支出	△955	△432
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	3,200
配当金の支払額	△97,946	△97,900
非支配株主への配当金の支払額	△10,200	△4,500
財務活動によるキャッシュ・フロー	△117,851	△99,632
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△391,313	398,326
現金及び現金同等物の期首残高	5,460,189	5,517,421
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,068,876	5,915,747

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	メディカルト ータルソリュ ーション事業	遠隔画像診断 サービス事業	給食事業			
売上高						
外部顧客への売上高	11,095,195	361,886	205,087	11,662,168	—	11,662,168
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	11,095,195	361,886	205,087	11,662,168	—	11,662,168
セグメント利益	218,702	39,092	4,325	262,121	1,068	263,190

(注) 1. セグメント利益の調整額 1,068千円は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	メディカルト ータルソリュ ーション事業	遠隔画像診断 サービス事業	給食事業			
売上高						
外部顧客への売上高	11,633,398	372,464	210,815	12,216,679	—	12,216,679
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	11,633,398	372,464	210,815	12,216,679	—	12,216,679
セグメント利益	318,654	30,901	7,262	356,818	1,180	357,998

(注) 1. セグメント利益の調整額 1,180千円は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。